

12月議会

常任委員会 の活動



議会では、より詳しい審議をするため3つの常任委員会を設置し、担当を分けた活動も行っています。委員会の様子は、ケーブルテレビで生放送が行われていませんが、不定期で録画したものを放送しています。また、本会議と同様に委員会の傍聴もできますので、議会事務局までお問い合わせください。

大山町議会事務局 ☎ 0859-54-5213 ☎ 0859-54-5214

総務 常任委員会

【総務課】

Q 起債の繰り上げ償還の理由は。

A 交付税の見込みを考え、返還可能な高利回りのものを対象にする。

※起債残高を少なくし、**実質公債費比率**を下げるため。

※語句の説明は7ページにあります

【人権推進課】

Q 小地域懇談会のやり方は。

A 県内の団体に相談をしている。

よい方法があれば、参考にしたい。

Q 住宅新築資金の貸し付けに延滞金はないか。

A 合併時に延滞金は取らないと決めた。

【企画情報課】

Q 高麗地区の新たな地域交流の拠点「ふれあいの郷かあら山」の活動状況は。

A 高齢者の健康づくり、子どもの居場所として、毎日10人から20人が利用している。

【現地調査】

活気ある種原集会所

県の事業を活用して、若者から高齢者までが気楽に集まれるように、集会所の倉庫を改装した。高齢者は週2回、10時ごろから集まって昼食を作り、楽しいひと時を過ごす。

高齢者の居場所づくりには、参考になる取り組みである。



集会所の倉庫を改装した種原集落

教育民生 常任委員会

【幼児教育課】

Q 名和地区保育所の再編は。

A 拠点保育所を新築し、庄内保育所を残す予定。ただし、園児数が30人未満になった場合は、ゆるやかに1園にしていく。



名和地区4園のうちのひとつ 庄内保育所